

入園・入学・進級の手引き

はじめに

お子様の4月からの入園・入学・進級をひかえ、本校の教育のねらいと入学までの諸準備やお願いなどを列記いたします。

いろいろな環境で育った子どもたちが、一緒に国語を学習する学校です。始業日から喜んで学校に溶け込み、国語力をつけ、心身ともに大きく成長していきますよう保護者の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 チューリッヒ日本人学校日本語補習校とは

日本語学習を希望する日本及び他国籍の子女で、全日制日本人学校に通学していない児童・生徒に対し日本語の補習教育を行うことを目的とします。それぞれの発達段階に応じて幼稚部、小学部、中学部、国際部、高等部を設けています。

2 本校の目指す子ども像

- ◎ 健康で明るく、安全に心がける子ども
- ◎ 遊びにすすんで入り、仲良く遊べる子ども
- ◎ 目標をもって意欲的に学習に励む子ども
- ◎ 互いに協力し合い、思いやりのある子ども

3 各部の指導の重点目標

(1) 小学部1年～6年

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てます。土曜日に各学級、週2時間の授業で各学年が習う内容を学習します。なお、国語クラスは選択した教材を学習します。

(2) 中学部1年～3年

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てます。土曜日に各学級、週2時間の授業で各学年が習う内容を学習します。

(3) 幼稚部

4月1日現在で満4歳以上の子女を対象とします。幼稚園教育の基本に基づいて展開される幼稚園生活を通して、生きる力の基礎を育成します。図画、工作、紙芝居と絵本の読み聞かせ、校庭や体育館での遊びなど子どもたちが楽しめるカリキュラムです。小学校入学に備えて、楽しく遊びながらひらがなのおけいこもします。土曜日に2時間の活動です。

(4) 国際部

4月1日現在で主として満6歳以上の子女を対象とします。日本語の基礎・基本を正しく理解し、表現できる能力を育てるとともに日本語を正しく使える態度を育てます。週2時間の授業で、それぞれのお子様のペースにあわせて進みます。

(5) 高等部

中学卒業後、さらに日本語力を高めたいという意欲のある生徒を対象としています。日本の新聞を読む日本語力、日本の文化を理解する上で必要な一般常識としての現代文と古典の知識、小論文を書く力をつけることを目標としています。

校納金（補習校）

	1学期 4月～7月	2学期 8月～12月	3学期 1月～3月	年間	入学金
小・中学部	570.00	870.00	570.00	2010.00	400.00
国語クラス	530.00	790.00	530.00	1850.00	400.00
幼稚部	475.00	720.00	475.00	1670.00	400.00
国際部	530.00	790.00	530.00	1850.00	400.00
高等部	575.00	880.00	575.00	2030.00	400.00

(法人日本人学校の会員は、入学金が上記金額の半額になります。)

○本校に入学する第3番目のお子様には割引があります。

本校の教育活動

本校は、週2時間という限られた授業時間で国語力が向上するよう指導法や教材の研修・研究を行い、お子様が興味を持って学習に励むよう工夫しています。全日制との合同行事に運動会と学校文集「とんがりぼうし」の作成があります。保護者会主催のバザーも全日制と補習校の合同です。

◇ 具体的な教育活動例

- 始業日には、全員が漢字総復習試験を受け、漢字の力を試します。
- 年に2回日本漢字能力検定試験を実施しています。（希望者）
- 各種作文コンクールに応募して、毎年入賞者が出ています。
- 小学部高学年・中学部では、日本語能力試験を受験するよう勧め、毎年合格者を出しています。

◇ 主な行事

入学式、卒業式、授業参観日（年2回）、保護者懇談会（年2回）

公開授業日（年1回）、運動会（全日制と合同）、避難訓練、保護者会主催バザー
学校文集「とんがりぼうし」発行（年1回）

◇ 補習校便り

補習校の活動やお知らせ、児童生徒作品を載せています。